

INTERNET
YELLOW
PAGES



199901

INTERNET YELLOW PAGES

INTERNET
INTERNET

INDEX

インターネット

YELLOW

- 特集「Merry Christmas!」
- クリスマスを楽しむ!
- 今夜はパーティー!
- 今月のWHAT'S NEW!!
- COOL SITE 55

風も冷たくなってきて、気がつけば冬。街中にも色とりどりのディスプレイが施され、気分はすっかりクリスマスだ。イベント情報を集めて出かけるのもいいし、家でパーティーを開くのもいい。インターネットが素敵なクリスマスの演出をサポートしてくれる。

「ありきたりのクリスマスはもういやだ!」と思ったら、ウェブサイトのをぞいてみよう。WWW サイトからクリスマスカードを出したり、知らない街のクリスマス風景を眺めたり、インターネットを使えばクリスマスをさらに楽しく過ごせる!



特集 「Merry Christmas!」

寒くなってきたなと思ったら、もうすぐクリスマス。今年のクリスマスは、定点カメラやクリスマスカードサービスなど、インターネットならではの楽しみ方で過ごしてみよう。

1998 CHRISTMAS SPECIAL

特集「Merry Christmas!」

クリスマスを楽しむ!

今夜はパーティー!

各地のクリスマス風景やカードサービス

クリスマスを楽しむ!

街にジングルベルの音が聞こえたら、もう間もなくクリスマス。遊びの予定でいっぱいの人にも、パソコンの前から離れられない人にも楽しんでもらえるサイトを集めてみた。(小泉茜)

Global Card Project

<http://g-card.ntt-ad.co.jp/>



メッセージを送るたびにツリーが点滅

この時期になると、街のあちこちで華やかな飾りを付けたクリスマスツリーがお目見えする。このクリスマスツリーとインターネットを連動した企画で人気を呼びそうなのがこのサイト「Global Card Project」だ。ここからG-Cardを送ると、JR恵比寿駅前に設置されるジャンボクリスマスツリー(高さ9m)に飾られた光ファイバーのリボン装飾が揺らめきながら点滅し、1つのメッセージが贈られたことを知らせてくれる仕組みになっている。カードには世界のクリスマス風景を現地のカメラでリアルタイムに取り込んだグラフィックと、有名アーティストの作るサウンドが添えられる。これで無料なんて信じられない!

街角のクリスマス

<http://www.midorin.com/>



全国各地のクリスマス風景が集まるサイト

デジカメで撮った身近なクリスマス風景を集めた人気サイト「街角のクリスマス」も98年で4回目。初回(95年)は作者(midorinさん)が自ら歩いて集めたショットに、ネットワーク仲間がオリジナルストーリーを付ける趣向で展開。翌年は全国各地のクリスマス写真を公募し、それをまとめる形で構成された。3回目となった昨年は、クリスマス風景を公募する一方、パーティールリアルを結びつことを目的にしたクリスマスパーティーを開催。都内のインターネットカフェを借り切り、インターネット上でつながった人々を集めて大いに盛り上がったとか。執筆時点では98年の企画はまだ未定とのことだが、注目すべきサイトの1つだ。

Santa Connection

<http://www.asahi-net.or.jp/~af8k-hrt/santa/>



クリスマスサイトはここをチェック!

クリスマス関連のサイトをコメント付きで紹介したページ。「クリスマスLatest Information」のコーナーには新着情報や更新ニュースがまとめられており、ここを見ればインターネット上のクリスマス情報はほぼ入手できたも同然だ。クリスマス仕様のスクリーンセーバーのあるサイトを集めた「クリスマス好きのダウンロード」コーナーもおすすめ。

横浜 Xmas Display Collection

<http://www.yokohama-web.com/>



港町・横浜のクリスマス風景を集めたサイト

横浜エリア情報で20万ヒットを記録した人気サイト「横浜 Bay Side Wave」のコーナーで、横浜駅や八景島など横浜各地のイルミネーションを堪能できる。98年は新たに「みなとみらい21」のライトアップの様子をあらゆる角度から撮影する「ベストショット集」や、特別編としてハワイのクリスマス風景のレポートが加わる予定だ。

HIROO SANTALAND

<http://www.santaland.or.jp/>



北海道広尾町「サンタランド」のページ

サンタクローズのふるさとノルウェーが認定したノルウェー国外唯一の「サンタランド」北海道広尾町のページ。広尾町は北海道十勝の南部に位置する自然豊かな街で、84年にサンタランドの認定を受け、独自のカードを作るなどのサンタランド事業を展開している。サイトではクリスマスのTipsを集めた「クリスマスミニ辞典」が読める。

Welcome to POSTMAN!!

<http://www.postman.ne.jp/>



無料グリーティングカードのサイト

好きなグラフィックを選び、メッセージを入力するだけの簡単操作でクリスマスカードを作成して送付できるサイト。送った相手にはメールでURLが届き、カードの中身はインターネット上で見ることができる。もちろん何通送っても無料だ。このサイトからだ、送る日を指定することも可能だ。また、英語バージョンも用意されている。

SANTA CLAUS VILLAGE

<http://www.claus.com/village.html>



楽しめるクリスマス定番サイト

クリスマス定番サイトの1つで、トップページのサンタ村から「Santa Home」に入ってみると、クリスマスの由来やサンタの日常生活など、クリスマスの基本事項を学ぶことができる。また、サンタにメッセージを送るコーナーも。カラフルなイラストが盛り込まれているので、英語が苦手な人でも絵本を読むような感覚で楽しめる。

エコー・Xマスカード

<http://www.echo-center.com/xmas/>



ロンドンからクリスマスカードを送ろう!

このサイトでカードを申し込むと、イギリスの記念切手を貼ったクリスマスカードがロンドンから送られてくる。自分で書いたメッセージを同封してもらうことも可能だ。申し込み締め切りは12月2日になっているので、送りたい人は急いでページをチェックしよう。サービスは有料(1通あたり1200円)で、収益の一部はユニセフに寄付される。

1998 CHRISTMAS SPECIAL

クリスマスの過ごし方を考えよう

今夜はパーティー!

クリスマスの過ごし方もさまざま。パーティーを開くにしても、イベントに参加するにしても、インターネットで情報をしっかり集めておくことが「素敵なクリスマス」への近道だ。(小泉茜)

東京ディズニーランド

<http://www.tokyodisneyland.co.jp/>



©Disney

1998年運営カレンダー

日付	曜日	開催時間	観覧料	入場券	スワガット	スペシャルイベント
1	火	8:00	10:00	★		
2	水	8:00	10:00	★		
3	木	8:00	10:00	★		
4	金	8:00	10:00	★		
5	土	8:00	10:00	★		
6	日	8:00	10:00	★		
7	月	8:00	10:00	★		
8	火	8:00	10:00	★		
9	水	8:00	10:00	★		
10	木	8:00	10:00	★		
11	金	8:00	10:00	★		
12	土	8:00	10:00	★		
13	日	8:00	10:00	★		
14	月	8:00	10:00	★		
15	火	8:00	10:00	★		
16	水	8:00	10:00	★		
17	木	8:00	10:00	★		
18	金	8:00	10:00	★		
19	土	8:00	10:00	★		
20	日	8:00	10:00	★		
21	月	8:00	10:00	★		
22	火	8:00	10:00	★		
23	水	8:00	10:00	★		
24	木	8:00	10:00	★		
25	金	8:00	10:00	★		
26	土	8:00	10:00	★		

クリスマス最大のイルミネーションショー

ロマンティックなクリスマスイルミネーションといえば、東京ディズニーランドのショー、「クリスマスファンタジー」を思い浮かべる人は多いはず。98年も11月6日から12月25日まで華麗なショーが展開される。98年は開園15周年ということで、一層盛り上がりそうな気配だ。サイトのほうは、執筆段階ではプレアナウンスページが公開されているだけだが、本番ページでは昨年と同様、「クリスマスファンタジーのみどころ」や各種イベントの紹介、クリスマスのディナーにおすすめのスペシャルメニューや、プレゼントにぴったりのスペシャルグッズの情報が掲載される。出かける前には必ずチェック!

神戸ルミナリエ

<http://www.luminarie.com/>



神戸発「光のイベント」を楽しもう!

阪神・淡路大震災の犠牲者に対する鎮魂の想いと街の復興への祈りを込めて始まった「神戸ルミナリエ」も今回が4度目。98年も12月11日から25日までの15日間、数々の「光の芸術作品」が夜の神戸を彩る。サイトではルミナリエの開催概要や交通情報のほか、98年のテーマ「光の星空」の解説や、各作品の写真付き解説があり、会場に行けない人もルミナリエのライトアップを楽しめる。会期中は混雑するうえ、展示会場がいくつもあるので、会場へ向かう人はサイト内の「会場マップ」をしっかりとチェックしてから出かけよう。開催に至るいきさつを綴った「ルミナリエストーリー」は必見。

特集「Merry Christmas!」

クリスマスを楽しむ!

今夜はパーティー!

クリスマス・キャロル

http://members.xoom.com/x_mas/



クリスマスソングを深く味わえるサイト

なじみ深いクリスマスソングのMIDI ファイルを集めたサイト。ページの左フレームに曲のタイトルが並んでいるので、クリックすればMIDI ファイルを再生できる。これらのサウンドを聞くだけでも十分楽しめるが、それぞれの曲には原歌詞と日本語訳、対訳、解説文がついており、曲のすみずみまでじっくり味わえるのがうれしい。

ポップとアンジーのキッチン

<http://www.osakagas.co.jp/webcooking/WN5/Html/wn5.html#xmas>



おいしい料理で楽しいクリスマスを!

料理サイトの定番、大阪ガスの「ポップとアンジーのキッチン」コーナーには、クリスマスに最適な33種類のレシピが用意されている。「クリスマスはホームパーティー」と考えている人には、力強い味方になるだろう。月別パーティーメニューのコーナーにも「カントリーチキン」などのクリスマス定番メニューが紹介されている。

Merry Xmas

<http://www.gsquare.or.jp/life/xmas/>



「G-square」のクリスマスコーナー

お役立ち情報やレジャー、エンターテインメント、日本の文化、ショップ、ライフスタイルなどの総合情報サービスを行っている「G-square」サイト内のクリスマスインフォメーションページ。海外の情報やクリスマスに関する本の紹介、ワインの解説などが掲載されている。リンクコーナーも充実して非常に便利だ。

Santa Book

<http://www.felissimo.co.jp/fw34/home/html/index2.html>



クリスマスグッズの通販サイト

「はいせんす絵本」で有名な通信販売「フェリシモ」のページ。ここからクリスマス関連のグッズをオンラインで購入できる。品揃えが豊富で、オーナメントからクリスマス料理、パーティー用ドレスまで、幅広いクリスマス商品が用意されている。パーティーに使う道具やクリスマスプレゼントをさがしている人は一度のぞいてみよう。

Welcome Christmas.com!

<http://christmas.com/>



世界のクリスマスってどんな感じ?

商業的なものでなく、本来のクリスマスを味わいたい人におすすめ。クリスマスの起源やサンタクロースの正体、クリスマスシンボルに込められた意味が解説されている。「World View」コーナーでは世界40か国あまりのクリスマス習慣が紹介されており、その中には外国から見た日本のクリスマスに関する記事も見られる。

もしも毎日がクリスマスだったら

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~ryuto/ringo.htm>



クリスマスを楽しもう!

「クリスマスが大好き!」という作者の楽しい雰囲気感が伝わってくるページ。「everyday」のコーナーでは、クリスマスに行われる各種のイベントに関する情報が紹介されているので、クリスマスをどう過ごすかまだ決めてない人にはおすすめ。また、クリスマスに関する本やクリスマスソングの紹介コーナーもある。

WHAT'S NEW 9 9 0 1

新着ページの中でも特に面白いページを紹介するこのコーナー。クリスマスカードサービスや音楽情報サイトなど、楽しいホームページがたくさん登場しているぞ。今月も盛りだくさんでお届けだ!

サンタさんからのお手紙

<http://www.gsquare.or.jp/promenade/santa/>



【 スウェーデンのサンタからカードが届く! 】

スウェーデンにあるサンタクロース定住の地「サンタワールド」から、年齢や性別に合わせたカードが送られてくる……。そんな夢のある企画が「サンタさんからのお手紙」だ。85年にスタートしたが、今年からWWWサイトからの申し込みを受け付ける。1通1200円で、世界中にカレンダーとシールがついたメッセージカードを贈れるのだ。料金の支払いは「ばらら」や「アコシス」を利用できる。

(((Beep!)))

<http://www.sme.co.jp/Beep/>



【 ソニー・ミュージックのメールサービス 】

ソニー・ミュージックエンタテインメントのメンバーサービス「(((Beep!)))」が会員募集中! 登録は無料で、サイトの更新情報や新譜情報を配信する「メーリングサービス」や、ほかではなかなか手に入らないアーティストグッズの「プレゼントコーナー」などもある。さらに、新譜についてのアンケートに答えると毎月抽選で希望の新譜CDをプレゼントする「CDアンケート」もあって、得する情報満載だ。

Windows CE FAN

<http://www.wince.ne.jp/>



【 ウィンドウズCE を使いこなせ! 】

今や「モバイル」の代名詞ともいえるウィンドウズCE。そのウィンドウズCEを徹底的に使いこなすための情報を満載したサイト「Windows CE FAN」がオープンした。関連ニュースを検索できる「ニュース&サーチ」やソフトウェアのレビューや連載小説が読める「レビュー&読み物」などがある。ユーザー同士で情報交換ができる「みんなの掲示板」や「FAQ」のコーナーもあるので、利用してみよう。

CARD BANK

<http://www.card.co.jp/>



【 得なカードの使い方がわかる 】

日ごろ使っているクレジットカードやデパートカード。その特典を使い切っているかと聞かれたら、そうでもないと思う人が大半だろう。この「CARD BANK」はいろいろなカードの特典や優待情報を検索したり、期間限定の情報を見たりできるというもの。カードの名前や目的、エリアなどからサービスを検索できるので、とても便利。最新カード情報を配信する「メールサービス」も準備されている。

Cque

<http://www.Cque.com/>

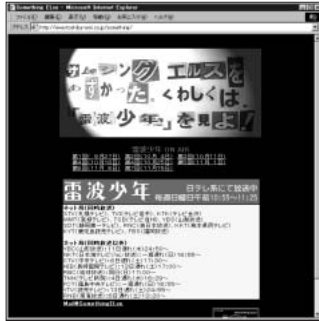


【 注文から納品までオンラインのフォトライブラリー 】

11月20日に、デジタル写真エージェンシー「Cque」(シーク)がオープンした。WWWサイトで画像を検索して注文し、デジタル画像をダウンロードできる。つまり、注文から納品までWWWサイトで完結できるのだ。画像は印刷にも利用できる高画質のものが用意されている。大量のオーダーでダウンロード時間がかかるという場合は、MOでの受け渡し(六本木店の店頭渡し)も利用できる。

Something Else

<http://www.toshiba-emi.co.jp/something/>



【注目のバンドの運命やいかに!?】

日本テレビ系列で放送中の「雷波少年」。サムシングエルズというバンドが拉致され、「もしオリコン20位以内に入らなければバンドを解散し、しかもそれぞれ音楽業界とは関係のない職業に転職!!」という企画『ラストチャンス』に挑んでいる。毎日作曲してはディレクターにダメを出され、連れ出されては就職の面接を受けさせられるという日々が日記に綴られている。すべては12月6日のシングル発売日に決まる!

COMPAQ モバイルキャンパス

<http://hpc.compaq.co.jp/>



【ハンドヘルドPCの活用方法がわかる】

コンパックが「COMPAQ モバイルキャンパス」を開設した。内容は、ウィンドウズCEを活用した「モバイルコンピューティングのノウハウ」や「ビジネス、生活に役立つホームページへのリンク集」など。ハンドヘルドPCを持っている人はもちろん、CEの基本情報や使い方を用途別に紹介するコーナーもあるので、これから使ってみようという人にも役に立つ情報がたくさん掲載されている。

旅の道先案内「みも」

<http://www.mimo.com/amuse-NAVI/travel/>



【観光スポットが約1万件!】

国内観光ガイド「旅の道先案内 みも」がオープンした。全国の観光スポット約1万件の情報があり、地域別に見どころや祭、ミュージアムなどの項目ごとに詳しく紹介されている。また、地図からの検索やキーワード検索もできるので、目的のスポットをすばやく探せる。掲示板コーナーがあるので、情報交換もOKだ。今後、ツアー情報や宿泊情報なども加わる予定とのこと。要チェックだ!

BookWorld

<http://www.bookworld.ne.jp/>



【書籍のデジタルコンテンツを販売】

大日本印刷、日立製作所、富士通、UCカードが書籍デジタルコンテンツのショッピングモール「BookWorld」をオープン。講談社や小学館など約20社の書籍や雑誌のデータを、記事単位やページ単位、画像単位で購入できるというもの。価格は30円から300円くらいの手ごろなところを中心だ。支払いは、UCカードのショッピングシステム「サイバーネットクラブ」を利用して、クレジットカードで決済する。

那須千本松牧場

<http://www.nasu-net.or.jp/~horai/>



【牧場でリフレッシュ!】

栃木県那須郡にある「那須千本松牧場」のホームページには牧場で開催されるイベントの情報や、乳絞りやバター作りなどの「体験施設」の情報などが掲載されている。電車や車での移動のための「アクセスマップ」もあるので、チェックして行ってみよう。直接行けないという人には「食事/おみやげ」コーナーがおすすめ。新鮮な牛乳で作ったアイスクリームなどの乳製品を通信販売している。

レイジング・サンダー

<http://www.Raging-Thunder.com/>



【話題の映画のオリジナルグッズを販売】

「ブルガサリ - 伝説の大怪獣 -」は98年の映画界の話題をさらったアジア映画。それらを日本で配給したのが映画レーベル「レイジング・サンダー」だ。そのレイジング・サンダーが、映画関連のフィギュアやオリジナルTシャツを「雷市場」というコーナーで通信販売している。扱っているのは「ムトウ踊るマハラジャ」や、金城武主演の「暗黒街 - 若き英雄伝説 -」など。銀行振込が代引宅配便で購入できる。

デジタレット

<http://dlet.ne.jp/>



【大規模アウトレットモール登場!】

「デジタレット」とは「Digital」+「Outlet」の複合語で、さまざまな商品をWWW上でアウトレット販売していくサイトだ。旅行関連を扱う「トラベルデジタレット」では、国内外の航空会社と提携して国内や海外旅行の格安販売を行っている。ほかにも、シーズンもの商品を販売する「スポーツデジタレット」や、新古車/中古車販売の「モーターデジタレット」などもあるので、チェックしてみよう。

ねっと ふくおか

<http://www.net-fukuoka.gr.jp/>



【アジアの玄関口・福岡発】

最近韓国や台湾などへの玄関口としても注目されている福岡。その福岡に関する情報を「衣」、「食」、「住」、「遊」などに分類して提供するサイト「ねっと ふくおか」がオープンした。地元にも密着した情報はもちろん、福岡が初めての人にも役立つ情報がある。また、福岡を訪れる外国人のために英語による案内も掲載されている。今後は九州全域の情報も扱っていく予定とのことだ。

ラジオたんぱ KJNet

<http://www.radio-tampa.com/>



【株のことならおまかせ!】

株式速報などでおなじみのラジオたんぱ(日本短波放送)が本格的な株式情報サイト「KJNet」をオープンした。業種別に株価を一覧表示して相場全体の動きが見られるようにしているほか、4本値(始値、高値、安値、終値)と出来高、新値銘柄(高値、安値)も表示される。さらに、国内相場や海外市場の動きなどもレポートされていて、かなり濃い情報が詰まっている。

関西NAVI

<http://www.kansainavi.com/>



【関西限定のディレクトリーサービス】

企業やショップ、個人など、関西のホームページを200項目のカテゴリーに分けて紹介しているディレクトリーサービスが「関西NAVI」だ。ジャンル別のほか、50音別、地域別、キーワード検索ができるので、いろいろな角度からホームページを探せるぞ。また「大阪NAVI」、「兵庫NAVI」というように、県別の6つのサイトで構成されているので便利。「掲示板」もあるので、情報交換にも利用しよう。

ZAKZAK

<http://www.zakzak.co.jp/>



【リニューアルしてパワーアップ】

タ刊フジのサイト「ZAKZAK」が11月1日にリニューアル。これまで「朝昼夜」の3版体制だったところに、「MIDNIGHT版」が加わって最新ニュースが24時間見られるようになった。そして、もう1つの目玉は新キャラクター「Mr.ZAKZAK」(愛称ざっくん)の登場。これはバンダイが開発した「きゃらぶっしゅ」システムを利用して、マスコットがデスクトップに最新ニュースを届けるというものだ。要チェック!

おんがく日めくり

<http://www.yamaha.co.jp/>



【「今日は何の日」の音楽版】

楽器メーカーのヤマハが音楽カレンダー「おんがく日めくり」をスタートさせた。これは、音楽をテーマにしたエピソードを、写真やイラストとともに紹介するというもの。同時に、関連した楽曲を「MIDPLUG」や「SoundVQ」などで聴けるようにしている。その日に誕生もしくは没した音楽家や、演奏された名曲、音楽ホールの落成など、ほかではあまり見られない情報が掲載されている。

吉田真由子オフィシャルサイト

<http://village.infoweb.ne.jp/~mayuko/>



【 テレビなどでは見られない 素顔が見られる 】

テレビ番組「開運なんでも鑑定団」のアシスタントなどでおなじみのタレント、吉田真由子がホームページを開設した。独特の「間」で人気の彼女が、テレビや雑誌などでは伝わらない「自分の言葉」を伝えようと、自ら作成、更新しているのだ。プライベートな写真や日記など、ほかでは見られない素顔が見られる。出演番組の放送日程や雑誌の発売日なども、きっちり押さえられている。

惑星チャンネル

<http://wakusei.cplaza.ne.jp/>



【 フリーソフトウェアの ダウンロードサイト 】

BIGLOBEがソフトウェアサイト「惑星チャンネル」を開設した。内容はウィンドウズ用オンラインソフト情報の「フリッポ」と、ファイルの圧縮/展開ソフトを集めた「統合アーカイバ・プロジェクト」、JavaScriptとHTMLの詳細なりファレンス「Open Space」、オンラインソフトウェアを中心にしたインターネット関連情報の「SoftPlaza」の4つに分かれている。いずれも解説が詳しいので、初心者も安心だ。

SuperFishing World

<http://www.superfishing.com/>



【 ポイント制度もある釣具店 】

アウトドアサイト「SuperFishing World」がWWW上の釣具店「SFW SHOP by 2&4」をオープンした。現在約2万点の商品を扱っているが、キーワードで検索できて商品写真も見られるので、欲しい商品が必ず見つかる。また、買い物をするたびにポイントがたまって割引を受けられるサービスもスタートした。スタート当初はバスフィッシングの商品ラインナップをメインにしており、今後海釣りの商品も扱う予定だ。

伝楽堂 ミュージックデータサイト

<http://www.dengakudo.gr.jp/>



【 カラオケデータを 30日間自由に使える！ 】

MIDIデータ制作の伝楽堂がホームページをオープン。目玉は30日間自由に歌えるカラオケサービス「マイベストテン」。専用のカラオケソフト「MusicBar Karaoke」（無償）をダウンロードしてインストールすると、10曲分のデータをダウンロードできる。利用料金1000円で30日間有効、楽曲リストの中から好きな曲に入れ替えられる。有効期限が切れても10曲は残る仕組み。支払いには「QQQシステム」を利用。

COOLオンライン

<http://www.cool.ne.jp/>



【 都市型オンラインサービス 】

「COOLオンライン」は「～番街」と区別した中にユーザーの個人スペースを作るといった都市型のオンラインサービス。東京、神戸の2都市でスタートしたが、すでに大阪、名古屋、広島、仙台、札幌、那覇、松山などの13都市まで拡大している。同時に、その地域に密着した情報も募集しているので、バーチャルと本物の両方の都市情報が手に入るのだ。掲示板もあるので、コミュニティ作りも進んでいる。

SbNY

<http://www.sbny.net/>



【 女性向けライフスタイルマガジン 】

ファッションやアートに興味がある女性のためのサイト「SbNY」がオープン。「SbNY」とはShibuya（渋谷）とNY（ニューヨーク）の略で、この2都市の最新情報を掲載している。ショッピングやトラベルなどの話題をカレンダー形式のインデックスで掲載している。12月14日までに会員登録をした人の中から抽選で55名に、NYの人気エステサロン「プリスバ」のキットやワインが当たるキャンペーンを実施中。

競馬 ZAX

<http://www.keiba-zax.com/>



GIレースの情報を プッシュサービスで

「競馬 ZAX」がプッシュ型情報配信システム「きゃらぶっしゅ」を使った情報サービスを開始。サンケイスポーツ、夕刊フジ、週刊Gallop、競馬エイトの情報を有料で提供する。出馬表や馬体重、オッズ、レース結果が手に入る。98年は、12月27日(日)の有馬記念当日まで利用できる。料金はNIFTY-SERVEやSo-net(Smash)などのプロバイダ経由が、アコスやBitCashなどを利用して支払う。

マピオン

<http://www.mapion.co.jp/>



リニューアルして さらに使いやすく!

地図サイトの「マピオン」が大幅リニューアル。トップ画面に日本地図が入り、県別地図へのアクセスが簡単になった。また、地図上の好きな場所にマークを付けられる「ここでね!! マピオン」や待ち合わせなどのメッセージを預かる「ここでね!! マピオン伝言板」など、新機能も充実している。「ピンポイント住所検索」には東京23区と大阪市に加えて、新たに名古屋市が追加されている。

Music Club on Line

<http://www.so-net.ne.jp/mc/>



最新の音楽情報が満載

So-net内にオンラインミュージックマガジン『Music Club on Line』(mc)がオープンした。レコード会社の枠を完全に取払い、毎月数十組のアーティストを取り上げている。新譜情報やライブレビューのほか、最新のチャートなど、雑誌では見られない情報が満載されている。写真と文章だけでなく、インタビューの内容をリアルビデオで見せたりと、インターネットならではの仕掛けもたっぷり用意されている。

CAZネット

<http://www.caz.co.jp/>



OL向けサイトが リニューアルオープン!

女性誌「CAZ」の公式サイト「CAZネット」が10月12日にリニューアルオープン。投稿メールを紹介した「メールパラダイス」やメンバーのホームページを紹介した「アナタとリンク」など新しいコーナーが続々と登場。口コミ感覚で最新の情報が掲載されている。無料のメンバー登録をすると、毎週月曜日に映画やレジャー、本誌の紹介などが満載のメールが送られてくるほか、プレゼントにも応募できる。

通信サービスガイド

<http://www4.nikkeibp.co.jp/CSG/>



業界関係者必携ガイド

日経BP社が毎年発行している「通信サービスガイド」は電話やインターネットのサービス内容や料金を一覧できる業界関係者必携の書籍として有名。その99年度版のホームページがオープンした。毎週更新される通信関連の「最新ニュース」やキーワード検索ができる「用語集」、「通信事業者リンク集」などを無料で利用できる。また、書籍を購入した人だけの会員限定サービスもある。

McDonalds Japan

<http://www.mcdonalds.co.jp/>



インターネットファンクラブ開設!

ハンバーガーチェーンのマクドナルドがインターネット上のファンクラブ「@Mc」(あつとまっく)を開設した。簡単なアンケートに答えるだけで、入会金や会費は一切不要。メンバー専用ページへのアクセスや最新情報のメール配信サービスなどを利用できる。期間限定のお得なイベントや人気メニューのクーポン券などの耳寄りな情報もあるので、ハンバーガー好きにはこたえられないサービスになりそうだ。

Diamond Break! net

<http://break.diamond.ne.jp/>



【 独身ビジネスマン向けの情報サイト 】

98年12月10日にダイヤモンド社から雑誌「ダイヤモンド・ブレイク！」が創刊されるが、それに先立ってサイトがオープンした。内容は、27～32歳の独身ビジネスマンをターゲットにしたファッション、スポーツ、音楽などの情報。雑誌とサイトの連動企画もあるので、要チェックだ。週2回のメール配信やイベントなどへの招待、無料でメールアドレスをもらえる特典のある会員登録もある。

フォーマルワールドへようこそ!

<http://www.mimatsu-group.co.jp/>



【 パーティーシーンのTPOを解説 】

クリスマスパーティーや忘年会、新年会と、なにかとフォーマルに縁のある季節になる。しかし、いざというときには服の選び方のTPOがわからずに慌てることもしばしばだ。こんなときに味方になってくれるのが、この「フォーマルワールドへようこそ！」だ。和装と洋装のTPOを、「着ていく場所」と服の組み合わせのチャートで一覧できるようにしている。それぞれの着こなし方の解説もあるので、ぜひ利用しよう。

ロサンゼルス観光局(LACVB)

<http://www.lacvb.com/>



【 LAの観光情報がたっぷり! 】

ニューヨークと並んでロサンゼルスは日本人にとってなじみ深いアメリカの都市だ。そのロサンゼルス観光局がホームページを開設して、本格的なPRに乗り出した。障害者のためのサポートサービスや年間の気候といった旅行者向けの情報が充実している。広いロサンゼルスを「Beach City」、「Down Town」、「Hollywood」などの7地区に分け、宿泊や食事、ショッピングなどのテーマ別に検索できるようにしている。

ワインネットワーク

<http://winenetwork.net/>



【 世界のワインを良心的な価格で 】

レストラン経営や酒類の卸しで有名な「ハナマサ」がワインのインターネット通信販売サイト「ワインネットワーク」を開設した。6～12本のケース売りを中心なので、通常よりもさらに安くなっている。また、自分の生まれた年に生産された「パースデイヴィンテージワイン」を1本から買える。こちらはちょっと高めだが、特別な日に奮発してみるのもいいかもしれない。オンライン注文の場合は代引宅配便を利用。

X-ファイル ザ・ムービー

<http://www.foxjapan.com/movie/x-files/>



【 あのX-ファイルが帰ってくる! 】

日本でも数年前にテレビ放映され、爆発的なブームを呼んだ「X-ファイル」。その映画版が12月5日から全国でロードショーされる。公開に先立って、20世紀フォックスがオフィシャルサイトをオープンした。映画の詳細情報や日本語版の予告編ムービーが掲載されるほか、ファンどうしが情報交換できる「ファン・フォーラム」を開設する。また、各種の特典があるオフィシャルメンバーシップも実施される。

ピクチャープラネット

<http://www.canon.co.jp/pictureplanet/>



【 デジタルカメラなどの楽しい使い方を紹介 】

キヤノンが、デジタルカメラやプリンター、スキャナーなどの使い方を楽しく解説する「ピクチャープラネット」をオープンした。ユーザーがパーティーや釣りに出かけるといったストーリーに沿って、画像入力や加工までを疑似体験できるようになっている。「デジタルカメラ基礎講座」、「コンピュータ豆知識」といったコーナーもあって、初心者がデジカメやコンピュータについて学習できる。

六畳一間の工房から



1【アート】

クラフト

バードカービングから精緻な模型作りまで、クラフトの世界は奥深い。作り方のコツをていねいに解説したサイトもたくさんあるので挑戦してみよう。

(金城清幸)

<http://www01.u-page.so-net.ne.jp/da2/wmcraft/>

インターネットが普及する以前からパソコン通信のSIGで開設していた木工講座をまとめてあり、木工入門の資料として価値が高い。書き下ろしの「Lecture」のコーナーは工事中だが、充実した内容で期待が持てる。作品のレベルも高く、アマチュアの域を超えている。一般には入手の難しい仕上げ用の天然素材の通販も行っている。



渡辺一生、渡辺二笙の趣味の木彫

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~w-nisyou/>

NHK 趣味講座の木彫入門で講師を担当した渡辺一生氏と息女の渡辺二笙さんの公式サイト。豊かな表情を刻んだ子供の立像や植物をモチーフにした木彫作品は、独自の世界を展開。これから木彫を始める人には書籍情報と木彫材料通販のコーナーが役に立つだろう。通信販売では、関連書籍に掲載されている全作品をサポートしている。



Let's try Bird Carving

<http://www.gulf.or.jp/~syougo/>

アウトドアブームの昨今、野鳥を木彫で再現する「バードカービング」が賑やかなブームを呼んでいる。本サイトは、あまたあるバードカービングサイトの中でも、その製作過程を詳細に解説している点が優れている。リンク集は国内外のサイトをわかりやすく解説したコメントを付けて紹介。



Handmade Decoy Gallery

<http://www.asahi-net.or.jp/~vq3h-nkmr/>

手作りデコイやウッドクラフトを中心としたギャラリー。その完成度の高さには驚かされる。作品ごとに工夫した点や苦勞した点が解説されており、たいへん参考になる。製作風景のコーナーでは作品の製作過程が紹介され、作ってみたい人にとって貴重な情報源となるであろう。海外の木工リンクが充実しているのも魅力。



WOODEN PICTURE

<http://www.tcp-ip.or.jp/~nami/wooden.htm>

レリーフ状に彫られた木片を組み合わせた独創的な絵の作品展示と、その製作過程が紹介されている。1枚の板を糸のこでパーツに切り出して彫刻と着色を行うこの手法は独特な魅力があり、ウッドクラフトの一分野としてもっと普及しそうな可能性あり。本サイトで技法を学ぼう。



バードカービングギャラリー-H.S

<http://www.tcp-ip.or.jp/~osprey/>

バードカービングとフィッシュカービングの展示を中心とした写実的な彫刻が魅力のサイト。作品の1つ1つに作者の細やかな観察が忍ばれる。作品には製作にかかった時間が明記されているが、手間暇をかけた様子がうかがえる。バードもフィッシュもともにじっくり鑑賞するにふさわしい美しい仕上がり。



マーケタリーの世界

<http://www.people.or.jp/~wood-kobo/>

欧米では長い伝統を誇る「マーケタリー」。数多くの種類のシート状木片を組み合わせて表現するウディな絵画であるマーケタリーを紹介する本サイトには、歴史解説や作品展示、キットのカタログリストなどがあり、概要を学ぶには最適だ。手間はかかるが簡単に始められるウッドクラフトの1つなのでおすすめしたい。



総桐筆筒 和光

<http://www.tansu.com/>

いまや家具木工のサイトとしては老舗と呼べる存在。本業の桐たんすに関する情報をはじめ、桐の可能性を追求した総桐製ラジコン飛行機の製作過程が公開されている。この飛行機はさすがにプロの作品だけあって、木工芸品特有の美しさがある。充実した木工関連リンクは出色で、コンテンツの定期的な更新を行っている点も優秀。



クレーンホームページ

<http://www.st.rim.or.jp/~mmm/>

ギターやウクレレ、リュートなどの楽器の細かい製作過程が掲載されている。楽器製作はハンドクラフトの中でもかなりの技量を要求される分野であるが、このように写真を多用して工作の動所を解説してもらえることは、楽器製作にチャレンジしてみたいと思っている人にとってとてもありがたい。



ヒサゴホームページ

<http://www.hisago.co.jp/koma/pcraft.htm>

伝票フォーム用紙などで有名なヒサゴ株式会社のサイト。プリンターを利用した各種のペーパークラフトサイトへのリンク集や、3Dアートによるバレンタインカードの制作、キャンパスペーパーを利用したランチョンマット&コースターの制作などがある。カラープリンターを持っている人は必見のページ。



ペラモデル

<http://www.venus.dtinnet.or.jp/~kpd/>

1枚の紙で作るリアルな三次元ペーパークラフトを、作者は「ペラモデル」と命名。ゆるやかな円錐を複合的に組み合わせることによりリアルで生命感あふれる形状を生み出す。基本的にデータは有償で、PDF形式で配布されている。まずはお試し用に無料公開されている数作品を組み立ててみよう。



2 【生活】 台湾

台湾は距離的にも心理的にも日本から一番近い外国だろう。金城武やピピアン・スーの最近の活躍で台湾に興味を持つ人も増えてきた。そこで台湾を知るのに役立つサイトを紹介してみよう。

(Taiyu)

台湾散歩

<http://www.InternetJump.com/BEI/CARAVAN/TAIWAN/BIREI.html>
台湾旅行ガイド。美麗島とは台湾の別名だ。空港からのアクセス、台北市内交通事情、足裏マッサージ、夜市、温泉など話題は広範。一度食べたら病みつきになる謎のデザート「愛玉」の特集では、スーパーで見つけたという愛玉の素から実際に愛玉を作ってみた様子が書かれている。調理法はかなり独特で、一読に値する。



台湾大図鑑

<http://tournavi.com/asia/kikaku/taiwan1.html>
台湾の街は間違いなく散歩に向いている街だ。何度歩いてみても必ず新しい発見がある。毎晩開かれる祭りのような夜市、安くて美味しい小吃(屋台料理)、怪しげな海賊版CD……。台湾旅行の際は五感を全開にしておかないと後悔することになる。その準備のためにも、台湾街角ウォッチングといった趣のこのページを訪れておきたい。



N. Hirai's Homepage

<http://www.nhirai.com/taiwan.htm>
台湾に魅せられて足を運ぶこと5回という作者による旅行記が充実。バックアールだったり、機車(スクーター)をレンタルして気ままに移動したり、中台対立の最前線の金門島を訪ねたりと、非常に読み応えがある。作者の大好物「木瓜牛乳(パイアミルク)」の特集ではメーカー別の甘さの比較までするほどの熱の入りようだ。



忍不住・台湾

<http://www.hongo.ecc.u-tokyo.ac.jp/~m81075/TW/>
台湾華僑の作者がディープな台湾情報を提供。台湾ケーブルテレビ事情や台湾カラオケ体験記、台湾のタクシー攻略法など、一味違った視点から台湾の魅力を伝えている。これを読むと、台湾にハマり始めた人はますます台湾に引き込まれるだろう。また台湾語入門コーナーでは、実用重視で基本的な台湾語のフレーズを紹介している。



台湾鐵路管理局

<http://www.railway.gov.tw/>
台湾旅行の足としてイチ押しなのが鉄道。その台湾鉄道局のページだ。時刻表、台湾の鉄道の歴史紹介から沿線ガイドまで、お役所の作ったページとは思えない充実ぶり。地元でも屈指の人気ページ。中国語と英語のみだが、写真も充実。もちろん切符の予約もできる。鉄道ファンならずとも台湾旅行の前にチェックしておきたい。



侯孝賢作品撮影地画像集

<http://www2.justnet.ne.jp/~h-morimoto/>
台湾の映画監督の侯孝賢の描く世界は、不思議な懐かしさを感じさせてくれる。その世界に惹かれた作者は、ロケ地を訪ねる旅を繰り返しているという。このページには、数々のシーンを蘇らせる写真が満載されている。ベネチア映画祭グランプリに輝いた「非情城市」の舞台の九分など、グルメとエステでは見えない台湾が見えてくる。



こんさみ台湾

<http://www.infonia.ne.jp/~rin/>
台湾の人々の生活を写真中心で紹介するユニークなページ。タイトルの「こんさみ」とは「小話をする」という意味。面積は九州よりも一回り小さい台湾だが、東京以上の熱気に溢れた大都会があれば、富士山より高い山もある。このページで、変化に富んだ自然とそこに住む普通の人々が織りなす風景をぜひ味わっていただきたい。



進め! 電腦台湾

<http://www.con.co.jp/tome/taiwan.htm>
コンピュータを意味する「電腦」という中国語が日本でも定着して久しいが、その台湾の電腦ブームは凄まじい。このページを見れば、台湾の秋葉原ともいべき光華商場の熱気が伝わってくる。24時間営業のパソコンショップすらあるというから驚きだ。怪しげなソフトが多いのも台湾らしいところ。機会があれば必ず足を運んでみたい。



@ko2:(hk+tw)music

<http://www.yk.rim.or.jp/~koko-i/hkmusic.htm>
台湾・香港で活躍する女性アーティストのCDを紹介しているページ。王菲(フェイ・ウォン)や張惠妹(アメイ)など、人気のアーティストの作品はほぼカバーされている。紹介文はわかりやすくまとめられていて、レコード屋でCDを選ぶ際に非常に参考になる。美しい響きを持つ北京語ポップスに興味のある人は要チェックだ。



国立故宮博物院

<http://www.npm.gov.tw/>
世界四大博物館に数えられる「国立故宮博物院」は、台湾観光の目玉の1つだ。このオフィシャルサイトでは、膨大な収蔵品の中から名高い宝物を紹介している。書や絵画から、陶磁器、仏像、翡翠まで、中華文明の粋を味わえる。中国語と英語のみだが、写真が中心なのでぜひ訪れてみたい。



ヨコモ

<http://www.yokomo.co.jp/>

ワールドチャンピオンメーカーとして有名なヨコモのサイト。同社製の各車のセッティングデータが公開されていて、とても参考になる。また、質問などを掲示板に書き込むとすぐに返事が返ってくるのもうれしい。全体的にアットホームな感じで、企業のホームページとは思えないところがよい。



ラジコン

ここでは、初心者から上級者の方まで楽しめるサイトを集めてみた。ラジコンを始めたい人は、まずこれらのサイトへ行けば安心だ。上級者の方も情報量に満足すると思う。

(shinya)

KYOSHO ONLINE

<http://www.kyosho.co.jp/>

カー、ヒコーキ、ヘリ、ボートなど、あらゆるジャンルのラジコンを作っている世界的に有名なメーカー「京商」のサイト。製品の最新情報や世界選手権の速報などが載っていて、見る人を飽きさせない。京商製品を扱っている小売店を都道府県別に紹介する「ショップガイド」は、パーツが壊れた場合などに役に立つはず。



MIWA HOBBY Team ATLAS

<http://www.miwahobby.co.jp/>

全日本選手権では同社のモーターの使用率がぶっちぎりのナンバーワンで、製品の信頼度やクオリティーでは他を圧倒する。このサイトでは、チームアトラスの各地サーキットのセッティングデータを惜しげもなく公開しているので参考になる。世界トップレベルのセッティングが見られるのは、とてもうれしい。



田宮模型

<http://www.tamiya.com/>

プラモデルやミニ四駆、ラジコンで世界的に有名な田宮模型のサイト。RCキットやオプションパーツの一覧が車種別に分けて掲載されているので、パーツ選びに最適。パーツがどの車に使用可能かがすぐ分かるマッチング表もあって便利。イベント情報や同社所有の世界最大級の掛川サーキットの案内などがあって楽しめる。



R/C Web Links

<http://www.srkw.or.jp/~rcweb/>

ラジコン関連専門のリンク。車、ヒコーキ、ヘリ、ボートなど、ジャンルを問わず膨大な量のラジコン関連のページへのリンクがあり、とても頼りになる。ラジコンのサイトを見たい人は、ここを探せばきっと楽しいサイトが見つかるだろう。また、ラジコン関連のサイトを持っている人は無料なので登録しよう。絶対！得する。



無限精機

<http://www.mugenseiki.com/>

エンジンカーで世界的に有名なメーカーのサイト。製品情報やパーツリスト、オプションパーツ一覧など使える情報がある。また、レースなどでいろいろなバックアップが受けられるチームドライバーを募集しているの、腕に自信がある人は問い合わせよう。掲示板によるQ&Aもあるので、入門者や初心者も安心だ。



楽しい情報ホームページ

<http://www.tradewind.or.jp/~shinya/>

ラジコンカーの入門者向けに、ラジコンカーの選び方や組み立て方などをていねいに、しかも分かりやすく解説しているサイト。入門者や初心者には、このホームページを見れば大丈夫。ラジコンのほかにも、タイトルどおりに楽しい情報がいっぱいあって、訪れる人を飽きさせないサイトだ。



初心者のための電動RCカー講座

<http://www.geocities.co.jp/Colosseum/5680/>

ラジコンカーの仕組みから組み立て方、セッティングの方法までが、詳しくていねいに解説してあるので、初心者にはとてもありがたいサイト。セッティング講座では、車種別の説明があって、ためになる。さらにラジコンの専門用語を初心者向けに詳しく解説した「ラジコン用語集」などもあり、初めて聞く用語があっても安心だ。



ラジコン談話室

<http://rc.acty-net.ne.jp/ml/rc/>

ジャンルを問わないラジコンの掲示板とメンバーリストがメインのサイト。掲示板はマナーがよく、初心者の質問にはラジコンの先輩が何人も親切に書き込みをしてくれるので、初心者、上級者を問わず、おすすめだ。また「マニアの作品紹介」では、マニアから投稿された自慢の自作ラジコンの写真が見られる。



RC OUTLET

<http://www.rcoutlet.com/>

このサイトでは輸入品の通信販売を行っており、日本ではあまり見られない商品がたくさん揃っている。各商品は、写真入りで紹介されている。気に入った商品があれば登録フォームがあるので、オンラインで注文が可能。アメリカでのレース風景などが大きな写真で紹介されているのがとても興味深い。



ALEX RACING DESIGN

<http://www.japan-net.or.jp/~nakanisi/>

自社の製品パーツのすべてが表で紹介されていて見やすい。さらにメーカーのホームページには珍しくチャットが設置してあるので、楽しめるホームページになっている。リンク集も、企業や個人を問わず、たくさんのサイトが集められている。また、RCデータや全日本選手権のリザルトなども公開されている。





4 【グルメ】

珈琲

珈琲について一般的なことを知りたければ、本を一冊買えばいい。インターネットには、常識になる前の情報を載せた珈琲に関する「今」を伝えるサイトがある。その中に、未来の常識が必ず存在する。
(M.NAKAGAWA)

永田珈琲倶楽部

<http://www.bekkoame.or.jp/~tantan/>

日本で一番最初にインターネットにホームページを開設した珈琲屋だ。企業のページでありながら、作者の珈琲に対する気持ちがひしひしと伝わるところが気持ちいい。珈琲のいれ方の紹介も、誰からも文句が出ないように無難に書くのではなく、自分の考えで書いているところに好感が持てる。



百珈苑

<http://www.imagnet.ne.jp/~tambe/>

内容も多岐にわたり、プロでも参考になるページだ。このページのよさは、作者個人の見解をどんどん発表していること。インターネットの長所は、たくさんの意見の中から自分が判断してよいものを選ぶことだ。無難にまとめた企業のページよりも、自分の意見を出している個人のページのほうが参考になるのはそのためだ。



たかやま HOME PAGE

<http://www.lucksnet.or.jp/~tkym/indexo.html>

作者は以前に喫茶店をやっていたらしく、珈琲に対する思い入れが感じられるページだ。珈琲に必要なものは「こだわり」だ。このページのようにこだわりを前面に出したホームページが増えれば、珈琲のファンも増えてインターネット上の「珈琲サイト」も盛んになる。そこまで感じさせるページだ。



カフェ バグ

<http://www.urban.ne.jp/home/bug/>

このページの特徴は、自家焙煎の店らしく「焙煎」について詳しく書かれていることだ。普通なら、自分の店の焙煎機の問題点などホームページなどには載せないだろう。しかし、作者はそれをあえて載せている。同業者と情報を共有できることも、インターネットの特徴だろう。



国際珈琲共和国

<http://www.parkcity.ne.jp/~parkside/>

喫茶店や珈琲屋の評価を載せているのはいいことだ。このようなページが全国にできてリンクでつながった時、大掛かりな「口コミ」が成立する。そうなれば喫茶店や珈琲屋のレベルがあがること請け合いだ。内容がどんどん変化していくのも個人のページの特徴で、企業のページにはない楽しみだ。



UCC

<http://www.ucc.co.jp/>

本代わりに手始めに開くとよいサイト。初歩的なことが無難に書かれており、初心者にとって一番とりつきやすいページである。目新しさはないが、珈琲のいれ方などの常識がよくわかる。珈琲に凝ると、抽出なら抽出をもっと極めようとする。そこまでいったら、ほかのサイトへ移ろう。マニア向けのページはたくさんあるのだから。



珈琲と文化

<http://homebase.axes.co.jp/tokyo/ecafe/southlibrary/coffee/>

珈琲のすべてを伝えようという考えではなく、コーヒーの文化史的な研究が主眼のページ。書かれている内容は珈琲をある程度知っていなければ難しく、どちらかというプロ向けのページだ。「自分は「コーヒー通」だ」と自負している人は、のぞいてみるといい。「珈琲はまだまだ奥が深い」ということがわかるだろう。



KENJI SATO WEB

<http://www.urban.ne.jp/home/kenji/>

このページの特徴は、「焙煎」にこだわっていることだ。個人で焙煎をやろうとすると必ず突き当たる壁がいくつかある。それを細かく分析しているページだ。もし試して珈琲を煎ってみようと思っていたら、とりあえずこのページを開いて勉強してほしい。珈琲はコンピュータの中より現実のほうがおもしろいのだ。



“Y”のホームページ

<http://www1.harenet.ne.jp/~marumaru/>

ある珈琲販売員の女性が作ったページだ。珈琲のサイトという企業かマニアかのどちらかが多いが、珈琲販売員というのがおもしろい。販売員から客を見るときのように映るのか、読んでみると勉強になる。このページを読んで「好かれる客」になれば、珈琲を買いに行ってもおまけしてくれるはず。販売員も人の子だから。



喫茶 りゅうすけ

<http://www.geocities.co.jp/EpicureanTable/3329/>

現役高校生のページ。珈琲の発展を考えると、必要なものは「好奇心と探求心」だ。現在の喫茶店や珈琲屋にこの作者のような探求心があれば、もっとレベルが上がってくるだろう。珈琲にハマると、高校生でもここまでやってしまうのだ。珈琲に携わる人たちは、個人をなめてかかってはいけない。



くろこの珈琲美人

<http://www.asahi-net.or.jp/~vn6k-krd/>

女性のページは「リクツ」が少なく楽しく楽しめる。内容も、「自分らしさ」が出ていてうれしい。特に、付け焼刃で珈琲の知識をひけらかしたようなページ（企業に多い）よりも個性が出ていてよい。女性の珈琲ファンは、珈琲を見る「視点」が一味違うことがよくわかる。それと、更新の頻度も立派だ。



INTERNET
YELLOW
PAGES

PAGES

5 【社会・学問】



軽自動車

10月から軽自動車の規格が改定され、各メーカーから新規軽自動車（K-CAR）が一気にデビュー。これは買い換えのチャンス！そこでK-CARをこよなく愛するオーナーのホームページを紹介。それぞれのK-CARの楽しみ方を見てみよう！（t-kondo）

K-CARで行こう！

<http://www.geocities.co.jp/MotorCity/1137/>
ミラ・アヴァンツァードオーナーによるイベント情報がたっぷりのサイト。K-CARのレース、ジムカーナ観戦などのレポートを見ると、K-CARならではの楽しさが伝わる。新規規格K-CARの試乗レポートもさっそく掲載。乗り換え検討中ならオーナーの感想を参考にしよう。フォトギャラリーではさまざまなK-CAR仲間が紹介されている。



頭文字K

<http://www.w01.u-page.so-net.ne.jp/xa2/k-kurata/>
アルトワークスオーナーによる新型ワークス評論。旧型と新型の変更点をオーナーの独断と偏見により、言いたい放題。一方でゲーム「峠MAX2」に出てくるK-CARを紹介。タイムアタック大会ではランキング登録や掲示板などがあり、ゲームの上での話題も豊富。自分のクルマをゲームで操る楽しみもやめられない。



K'S DRIVE

<http://www.geocities.co.jp/MotorCity/5988/>
車好きの学生「ハムスター」さんによるミラ、ミニカのサイト。リーズナブルでちょっとアイデアをひねった自作パーツによるチューン紹介がおもしろい。あなたも参考にしてみよう。ギャラリーコーナーではミラ、ミニカのオーナーを集めて紹介。車好きのサークル「クラブVIPPER」の紹介もあり。



Garage Peaky's

<http://www.aplnet.co.jp/~oji/Garage/>
“なんか普通なんだけど速い”車作りをモットーにしたガレージピーキーズ。カプチーノのアルミホイールを履いたアルトワークスを紹介。パーツインプレッションから取り付けの説明などを参考にしたい。みんなの日記、掲示板が設置され、活発な情報交換が日々なされている。K-CARに関して困ったときは書き込んでみよう。



The Spirit of Gullwing

<http://www.sala.or.jp/~masayuki/>
白にオールペンされたAZ-1を紹介。ガルウィングカーの歴史など興味深いテーマだ。イベント体験レポートも豊富だ。AZ-1とデロリアンが並んで撮影されている写真は珍しい。K-CARだけにとどまらず、ガルウィングカーをテーマに情報を集めているところがポイント。リンク情報も幅が広い。



K-CAR OWNER'S GARDEN

<http://konkon.honda.to/kog/kog.html>

K-CAR オーナーの憩いの場として活躍。車種別のオーナー検索やリンク検索などで仲間を増やそう。軽自動車の歴史、車種別年表によりK-CARの時代の流れがわかる。新規規格K-CARの徹底比較情報もあり。リーザ、トゥッデイ、ミニカ、ワゴンRの愛車紹介では、DIYによるチューニング解説など盛りだくさん。K-CARオーナー必見のサイト。



まさやんランド

<http://www.d1.dion.ne.jp/~msk/>
ヴィヴィオユーザーの「まさやん」から見た新規規格K-CAR「プレオ」の詳細なインプレッションが興味深い。もちろんヴィヴィオに関する情報はバッチリ。ヴィヴィオとプレオを徹底比較したレポート、インプレッサと比較して語る「ヴィヴィオ論」など、スバル党のあたたかな一読の価値あり。



Be-Cup Club Homepage

<http://www.be-cup.com/>
ビートとカプチーノのオーナーにより結成された東海、関東にメンバーを持つ“Be-cup”チームのサイト。車種ごとの掲示板ではホットな情報交換が日々交わされている。愛車登録や個人売買も利用できる。おかけでダントツのヒット数！メーリングリストも設置しているので興味ある方は登録してみよう。



Cappuccino PRESS

<http://www2.airnet.ne.jp/jungle/>
「柿右衛門」と名付けたFukamiさんのカプチーノ。名前のとおり柿色（フィアット/リネッタカラー）にオールペン済み。「カプチーノML」を設置しており、オフラインミーティングなども活発に行っている。メンバー募集中。カプチーノに関する情報ならここでゲット。センスのいいサイトなので一度ごらんあれ。



Let's Drink Hot!! Cappuccino

<http://www.sf.airnet.ne.jp/kome/>
スズキのオープン2シーター「カプチーノ」のファンページ。各モデルのガイドやメカニズムなど、基本情報はバッチリ。また、詳細な改造方法の紹介やグループメンバーの詳細な愛車紹介、パーツカタログなどが揃っている。ほかの軽自動車サイトへのリンク集もあるので、チェックしてみよう。



IMAGINARY TIME

<http://plaza2.mbn.or.jp/~dohc5valve/>
「MINICA DRIVE」ではミニカ・ダンガンを紹介。イラストレーターによるサイトなので、センスはバツグン。ダンガンとともにK-CARライフを楽しむオーナーの味が伝わるページ。ちょっとしたお手軽チューンも紹介。マイナー車でもこだわりを持つオーナーは多い。ミニカ・ダンガンオーナーは必見！





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp